

(様式2(1))

事業所名 グループホームだいこく

作成日: 平成 30年 3月 19日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議で、報告すべき意見などの紹介の工夫が望まれる。	頻りに訪問されるご家族への対応時の話のなかで、運営推進会議で報告すべき意見の紹介が出来るようにしていく。	運営推進会議をご家族の人が参加できない時が多々あるので、頻りに来ている人たちに意見を頂戴して、運営推進会議に反映して、その意見を、毎月発行しているだいこく速報にて、紹介していく。 3ヶ月
2	5	取組を市担当連絡時活用し、積極的に情報提供し協力関係を築く取り組みをする。	神戸市は政令都市であり、介護保険事業者がたくさんありますので、市役所一区役所一安心すこやかと連携をとっている。	須磨区グループホームの連絡会が3ヶ月に1回開催がある。その時に、だいこくの事業内容を報告している。参加者には安心すこやかセンター・区役所の参加があるので、情報提供はあると思います。 開催月
3	10	運営に関する利用者、家族などの意見の反映。	意見箱の活用を出来るようにする。	意見箱が事務所から見える所にあるので、家族様が意見箱に入れやすい場所に設置する。また、家族様が意見や要望を、管理者やスタッフに言ってきていることは、会議で課題として話し合いをする。 その都度
4	35	独自の災害対策	全国の災害ネットワークには参加しているが、ホーム独自の備蓄や地域取り連携をはかっていく。	災害発生時にあわてないように各階に災害時の備蓄を整備しておく。 2ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。